

# 駅立ち540回突破！

# 田沼

新聞  
号外



無所属 稲毛育ち 35歳

## ●年末に遺骨収集に、沖縄に行ってきました●

昨年、菅総理が遺骨収集のため、硫黄島を訪問したことが話題となりましたが、私も同じころ、沖縄に遺骨収集に行ってきました。

沖縄や南洋諸島では、先の大戦で散華された兵士の皆様の御遺骨が、いまだに野ざらしにされたり、地中に埋まっていたりします。それを掘り起こして収集し、身元が分かるものは出身地にお戻しするのが、遺骨収集事業です。

国のために戦われ犠牲を払われた先人の御遺骨は、ちゃんと御遺族のもとにお戻しするのが、後世の我々の責務だと感じています。遺骨収集の実態を知った以上、選挙の準備が遅れるリスクもありましたが、今行かねばと決断して行ってきました。

現地では偶然、アルピニストの、野口健さんとも一緒に作業をすることになりました。野口さんは、最も遺骨収集に熱心に取り組んできた方の一人です。私も運営に関わっている、昨年の建国記念日での集会でも、そのことを講演されていました。その野口さんと、千葉市議の私が、沖縄で出会うのも、不思議なご縁を感じます。

野口さんは講演で「国のために亡くなった人に対して冷たい国はいずれ滅びる」とおっしゃっていましたが、全く同感です。先人への感謝なき国に、未来はないでしょう。いまの日本の混迷の大きな一因が、ここにあると考えます。野口さんとは同じ世代でもありますので、一緒に、日本という国の正常化に、頑張りたいです。

沖縄、そして各地の遺骨収集を、これからも私はやっていきたいと思うと同時に、政治としてこの遺骨収集をバックアップする政策を進めなければならないと確信しました。さまざまな場面で、政策提案して参ります。



写真は同志の國場幸之助さん  
(沖縄1区の自民党衆議院候補)

メールマガジン登録募集中！ ⇒ [tanuma@tanuma.info](mailto:tanuma@tanuma.info) に「配信希望」と送信下さい！